

## 横浜市立本宿小学校 H19年度配当予算

説明	H18年度予算	H19年度予算	増減	用途
校舎小破修繕料	810,000	785,000	-25,000	古くなった校舎を直します。
校地小破修繕料	100,000	70,000	-30,000	遊具を直します。
ストーブ・洗濯手数料	267,000	176,000	-91,000	冬季、教室にストーブを取りつけます。
消耗品費	6,853,500	7,066,400	212,900	画用紙・児童机いすなどを買います。
学校行事用食糧費	51,000	50,000	-1,000	運動会で来賓の方にお弁当を出します。
印刷製本費	160,000	160,000	0	あゆみ・校名入り封筒の印刷をします。
教材教具修繕料	286,000	289,000	3,000	壊れた物品を直して使えるようにします。
学用器具費	2,406,000	2,262,200	-143,800	15000円以上の物品（PCなど）を買います。
図書費	534,000	534,000	0	図書室の本を買います。
報償費	290,000	280,000	-10,000	体験学習の補助員に謝金を支払います。
通信運搬費	321,000	90,000	-231,000	切手を買います。（昨年度のバス代が使用料へ）
使用料	123,000	369,000	246,000	体験学習のバス代（昨年度は運搬費）を支払います。
負担金	27,000	27,000	0	クラブの大会参加費を支払います。
委託料	0	91,000	91,000	粗大ごみを処分してもらいます。
計	12,228,500	12,249,600	21,100	クラス増になった分、配当も増えました。



本宿小学校では、今年度中に授業等で必要なものを各担当の先生に挙げてもらい、  
 本当に学校に必要なと思われるものを、多くの職員で話し合ったうえで購入します。  
 配当予算は税金であるということを意識し、子どもたちの教育のために大切に使っていきます。

